

各 位

いわて 3D プリンタ活用研究会代表  
公立大学法人岩手県立大学 i-MOS センター長 澤本 潤  
(i-MOS:いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター)

### 第 3 回いわて 3D プリンタ活用研究会の開催について

いわて 3D プリンタ活用研究会では下記のとおり第 3 回の研究会を開催しますので、ご参加くださいますよう、お願いいたします。

なお、ご参加いただける場合は、平成 27 年 1 月 8 日 (木) までに、別紙申込書により申込み願います。

#### 1 開催日時

平成 27 年 1 月 16 日 (金) 13:00～ (開場・受付 12:30～)

#### 2 開催場所

アイーナ 会議室 803 (いわて県民情報交流センター 8F)  
(盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 電話 019-606-1717)

#### 3 開催内容

##### 1. 基調講演 三次元造形技術の活用に関する研究内容等の紹介

###### ◆13:00～13:55 基調講演(1) 国立大学法人電気通信大学 情報理工学部 教授 増田宏氏

テーマ「レーザ計測による大型建造物の 3D モデル生成技術」

近年の測量用のレーザスキャナは、広域のフィールドから短時間で高密度な 3 次元点群を取得できるようになった。また、レーザスキャナを車両に搭載することで、都市空間や道路周辺などの広域な 3 次元点群を取得することもできる。本講演では、そのようにして取得された大規模点群に基づいて、3 次元形状モデルを作成する手法について紹介する。

###### ◆13:55～14:50 基調講演(2) 東京工芸大学芸術学部 ゲーム学科 准教授 宮澤篤氏

テーマ「3D プリンターで見る高次元の世界」

アートとテクノロジー、それに教育を加えた各専門分野の連携と、その重要性が認識されて久しい。この複合領域において、様々なゲームの技術やユーザビリティの考え方が貢献できることとは、一体何であろうか。本研究は、複素初等関数の可視化を例として、ゲームの技術やものの見方が、数学や物理学の視野を拡大するものにならないか、映像作品の制作を通じてクリエイターの視点から論じようとする試みであり、3D プリンターの活用事例としてもご紹介する。

###### ◆15:05～16:00 基調講演(3) いわてデジタルエンジニア育成センター センター長 黒瀬左千夫氏

テーマ「3 次元デジタルものづくりの現状とこれから～3D プリンタ時代のこれからの 3D ものづくり～」

近年、3D プリンタが脚光を浴びてきているが、本来それを活用してきた 3D-CAD を中核ツールとした 3 次元デジタルものづくりについての現状と、これからの展開の方向性、可能性について、3 次元技術の人材育成、支援に特化した「いわてデジタルエンジニア育成センター」の業務内容、活動を通してわかった事を事例を交えて紹介する。

##### 2. 一般講演 三次元造形技術の活用事例等の紹介

###### ◆16:00～16:30 一般講演(1) インフォコム(株) ヘルスケア事業本部 放射線システム営業部 高柳亮太郎様

テーマ「インフォコムが提案する整形外科領域画像ソリューション 2D、3D 画像処理と 3D プリンタの運用例について」

放射線フィルムレス運用における整形外科医からの不満を解決する為の 2D ソリューションとして『iRad@-OT』と、現在、震災復興支援プログラムの一環として岩手県立大学や整形外科の先生方と共同研究を行い 3D ソリューションとして開発を行っている「JointVision」について紹介。

###### ◆16:40～17:10 一般講演(2) 丸紅情報システムズ(株) 製造ソリューション事業本部 菊地健一様

テーマ「ストラタシス社 3D プリンタの最新情報」

2014 年 11 月にドイツ・フランクフルトにて行われた「ユーロモールド」にて、初お披露目となった新しいラインナップの紹介。また機器の進化とは別に、3D プリンタをいかに使いこなすかというもう一つのテーマにつき、最近の国内お客様状況を紹介。

###### ◆17:10～17:40 一般講演(3) (株)キーエンス マーケティング事業部 塩崎暁様

テーマ「国産 3D プリンタの技術、用途事例について」

多くのメディアで取り上げられ注目を浴びる 3D プリンタ。日本においても様々な業界で設計やデザインの確認をはじめ幅広いシーンで活用されている。MADE IN JAPAN の 3D プリンタ『AGILISTA』の特長、実際に導入頂いている事例、導入による運用効果について紹介。

##### 3. 交流会 18:10～ 会費：4000 円 会場：スカイメトロ (マリオス 盛岡地域交流センター 20F) 予定

### 第3回 いわて3Dプリンタ活用研究会 参加申込書

会社・団体名		
所属・氏名	研究会 (出席:○、欠席:×)	交流会 (出席:○、欠席:×)

いわて3Dプリンタ活用研究会の会員でない団体様が、研究会への加入を希望する場合は、以下についても記載願います。

名称※1		
連絡先 ※2	案内状の送付先 (住所及び宛名)	住所： 封書の宛名：
	電話番号	
	FAX 番号	
	E-mail アドレス	

※1 団体として参加する場合は、団体名、個人として参加する場合は、個人名を記載願います。

※2 研究会の開催案内等の送付先等を記載願います。

岩手県立大学地域連携室あて

FAX 番号：019-694-3331

e-mail：3d\_printer@ml.iwate-pu.ac.jp

FAX の場合は本申込書を、メールの場合は、上記内容をメール本文に記載の上、送付願います。